

創刊号に寄せて

津市議会議長 中 川 隆 幸

市民の皆様におかれましては、日頃から津市議会に対しご理解とご協力をいただいておりますこと心よりお礼を申し上げます。

ご承知のとおり、かつての10市町村の合併により、本年1月1日に新しい津市が誕生し、2月5日に行われた選挙の結果、現在の38人の議員で新「津市議会」がスタートいたしました。

今回の合併で、津市は人口約29万人、面積約710km²という広大な都市となり、地域によっては今後のまちづくりに不安を抱かれているところもあるようです。

このため、私ども議員に課せられた責務の重大さを改めて認識し、今後の市政の推進においては、効率的な行財政運営が進められるよう、議会としての権能を最大限に発揮し、津市民の一体感が醸成されるよう、心豊かで元気あふれる美しい県都の実現に向け全力を尽くしてまいります。

新たなクルーにより船出をしました津市議会は、これからも市民の皆様とともに歩みながら、津市の発展に寄与してまいります。どうか皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

発刊にあたって

議会だより編集委員長・副議長 坪 井 年 明

このたび、多くの皆様のご協力により、新「津市」誕生以降初の議会広報紙「つ市議会だより」創刊号を発行できましたこと、心よりお礼申し上げます。

さて、本年1月1日の合併以後、早いもので5か月が過ぎましたが、津市議会では、活発な議論のもと積極的な議会活動を展開してきました。

「つ市議会だより」は、こうした市議会の活動状況を総括的に市民の皆様にお知らせし、議会や市政に対する関心と認識を高めることを目的としておりますが、この編集にあたっては、議会内に議会だより編集委員会を設け、私を含め議員7人の委員によりわかりやすい議会広報を目指して編集を行ってまいります。

最近では、パソコンの普及で、インターネットなどが簡単に利用できるようになり、手ごろで身近な情報源として活用されていることと思います。

こうした中、議会だよりはあくまでも紙媒体として、今後も紙面でしか果たせない広報紙づくりを行っていきたくと存じますので、これからも皆様のご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成18年 第1回定例会を開催

議案147件を可決・同意

本年2月の初議会を受けて、新体制による合併後初の定例会として、平成18年第1回定例会が去る3月1日から22日までの22日間開催されました。

定例会では、津市行財政改革推進委員会条例の制定についてをはじめとする条例29件、一般会計など16会計予算32件ほか全部で148件の議案が審議されました。

津市議会では、年4回開催される定例会ごとに新しい「つ市議会だより」を発行し、本会議での議員の質疑・質問を中心に、津市議会の模様を市民のみなさんにお伝えしていきます。